

10 じゅうがう おひさまだより

令和3年10月1日発行 文責 有好恵子

過ごしやすい季節となりました。秋という実りの季節感を大切に、今月も外での活動を中心に行っていきます。おひさまの森では、今すべきこと、今しかできないことを常に考えながら、毎日の保育活動を行っています。

年中・年長登山の活動を紹介します！



おひさまの森では年中になったら登山が始まります。手始めは嵐山。嵐山の入り口は北邦野草園です。植物図鑑を肩から掛けて季節の草花を調べたり、いろいろな昆虫に出会ったりします。また、ここ

は昔、近文と言われ旭川のアイヌ文化の発祥の地です。チセ（住居）や食糧庫、トイレなど生活に欠かせない物の展示もしてあります。子どもたちは興味津々で目を輝かせて見ていました。頂上の展望台からは、旭川市が一望でき、旭岳を見て来年はあそこの山に登るよ！と話しました。

年長は北海道で最高峰の旭岳です！姿見の池の散歩です。山の天気は変わりやすく、近くならないと天気が読めないなので保護者の皆さんにお弁当をお願いせず、軽食をもって登ります。花より団子と言いますが、両クラスとも風景を見たり体験するのより、軽食を食べる方が嬉しかった人もいたようで笑えます。そして、体力的にはまだまだいけるぞ！というのが伝わってきました。以前もジャンボタクシーの運転手さんに「この園の子は野生児みたいですね」「この幼稚園や保育所も、帰りの車の中で疲れた、疲れた！の連発ですよ」と言われたことを思い出し、そんなに遅く育っていることを誇らしく思います。



10月の予定

個人懇談会（～12日まで）

5日（火） ほし組園外保育（旭山動物園）

11日（月） 外国の日（アイヌ文化に触れる）※大きなシャケをさばきます

26日（火） 避難訓練、二計測

研究会の報告

9月10日、皆さまの協力を得まして、第45回保育環境の研究会を園内自主発表という形で終わりました。今回の研究会を実施するにあたって、職員一人ひとりが自分の考えをまとめたり原稿を書いたりしたこと、複数で話し合ったり検討したりしたことが、これからの保育に生かされると信じています。内容は以前にも園だよりで紹介しましたが、食事の食べ方（喫食方法）、保育環境の考え方や作り方、そして、保育の根本である保育観等について多くの学びを得ました。本来ならば、全国各地からたくさんの保育関係者が来園し、双方向で検討し研究をするはずでしたが、発表を一方的に発信することになったのは残念です。でも、本日より YouTube で自主発表を公開し、緊急事態宣言中のオンライン研究会という、時代に即した方法で行うのもある意味、収穫かとも思います。保護者の皆さまも観られますので是非ご覧ください。この発表を視聴した全国の皆さまからご意見をいただき、発表内容について振り返り、これからの保育がより良いものになるように前向きに進んでいきたいと思えます。ご協力に心より感謝申し上げます。

<https://ohisamanomori.com/>

※ブラウザに直接、上の URL を入力してください。10月末日までの公開です。

○これからの日程～11月6日歯科検診、父母会行事については後日ご連絡いたします。